

第1回まちづくりミーティング意見交換会

日 時：平成29年4月8日（土）18:30～20:30

場 所：教育プラザ富樫

対象校下：野町、弥生、中村町、十一屋、泉野、長坂台、新堅町、菊川

参加人数：約120名

（1）弥生町会

（意見） 金大用地跡地の取得や泉小中関連施設の建設は予定通りに行われるのか？

（市長） 予算は、3月議会で議決され、順調に進んでいる。

（2）菊川校下

（意見） 市のホームページには、マナー違反ごみは、市が責任を持って回収とあるが、本当か？

（局長） 指定ごみ袋に入っていないごみについて、排出者にわかってもらうため、警告シールを貼り、取り残しをするが、衛生上または交通上、問題がある場合については、回収を行う。

違反ごみがあった場合は、リサイクル推進課か管理センターに連絡していただければ、現場状況を確認し、個別に対応を行ってまいりたい。

制度開始に向け、リサイクル推進課の分別推進係がごみステーション巡回の際に周知を行い、違反ごみがでないよう努めていく。

（意見） 生活弱者への軽減措置はないのか？

（局長） すべての方にごみを減らしてもらいたいという観点から生活弱者への軽減措置は考えていないが、努力しても減らすことができない紙おむつなどについては、軽減措置として対応する。

（3）十一屋校下

（意見） 山間部の生ごみ減量モデル事業などについては、有料化が実施されることが決まったからやめたのか？

（リ課長） 生ごみ減量モデル事業については、山間部の収集運搬の効率化を目的として行ったものであり、今後も順次エリアを拡大してまいり

たい。

(4) 弥生町会

(意見)

ダンボールコンポストや電気式生ごみ処理機など減量化施策を徹底させてから、有料化をすべきである。

(市長)

ここ4～5年婦人会の皆さん等が何回も講習会を開き、周知等に取り組んできている。ただ、市民すべてに普及しているわけではないため、今後も説明会等を通して、周知に努めていく。

市民の皆様にはこの有料化を機に、ごみの減量化・資源化について是非考えてほしい。

(5) 菊川校下

(意見)

ごみステーションにダンボールなどがたくさん出されている。PTAの集団回収では新聞だけしか回収してくれない。ごみステーションで市が回収してくればよい。

(リ課長)

においのついた古紙はリサイクルできないため、ごみ収集車での回収は困難である。

大野町校下が、月1回のびんの日に、ダンボール・新聞・雑誌・雑がみを古紙業者が回収する新しい形の集団回収に取り組んでおり、貴校下でも検討していただきたい。

(市長)

スーパーに持っていく人も大変という意見も聞いており、身近なごみステーションを使った集団回収に取り組んでいただければ、奨励金が地域に配布され、地域活性化につながるとともにごみ量も減少する。

(6) 中村町校下

(意見)

減量化のための有料化はやむを得ないが、今後の分別の周知徹底が大事である。

(市長)

しっかり胸に刻み、取り組んでいく。

(7) 十一屋校下

(意見)

監視カメラは、誰が確認し、誰が指導するのか？

(局長)

監視カメラは、個人情報が含まれているため、市の職員で対応を

行う。

カメラの台数は限られているため、マナーが悪いごみステーションで優先的に使用していくことになる。

(意見) 市営住宅に古紙保管場所を設置してほしい。

(局長) 市営住宅課と相談させていただきたい。

(意見) 外国人のマナーが悪い。

(局長) 外国語のパンフレットやスマホアプリを作成するとともに、指定ごみ袋にも4カ国語の外国語表記を行い、マナーの順守に努めていく。

ごみステーションでも、パンフレットの配布やボディーランゲージなどで周知に努めてまいりたい。

(市長) 市の職員も立ち会って一緒に対応していくので、困った際はご連絡願いたい。

(8) 野町町会

(意見) 違反ごみで町会に負担がかかる。

(局長) 衛生上問題のある生ごみについては、連絡いただければ回収できる体制を整えてまいりたい。

ステーション器材についても新たに補助制度を設けたため、ご活用願いたい。

(9) 泉野校下

(意見) 情報弱者の人にもダンボールコンポストの周知や昨年度の説明会の意見に対する回答を示すなど市民の理解につながる説明会を行ってほしい。

(市長) しっかりと対応してまいりたい。

(意見) 学童設置が、地域まかせであり、増やせない状況にある。

(局長) 本市における学童施設は、社会福祉協議会や社会福祉法人の皆様が主体的に行い、市がバックアップしているからこそ、中核市の中

でも数がダントツに多い。

市としても精一杯バックアップしていくが、金沢の地域コミュニティの核であり、地域主体が望ましいと考えている。

第2回まちづくりミーティング意見交換会

日 時：平成 29 年 4 月 9 日（日）18:30～20:30

場 所：元町福祉健康センター

対象校下：馬場、浅野町、森山、小坂、千坂、夕日寺

参加人数：約 100 名

（1）森山校下

（意見） 県内他市や南砺市では、体育館や運動施設が充実しており、それに比べ、本市の施設はお粗末である。

（市長） 人口規模が違うこともあり、遅れて見えることもあるが、計画的に取り組んでいるところである。

また、金沢プール横に屋内広場を設け、運動会等に有効に使っていただくことを考えている。

今年度、市内の運動施設、体育施設をどの地域にどれだけ必要か一年かけて調査していく。

（意見） 金沢マラソンの開催により、たくさんの大会がなくなり、そのため、小中高校生などが参加できる大会がなくなった。

（市長） 大会開催には、大規模な交通規制が必要となるため、警察と相談しながら、計画的に無くしていった。

組織委員会から、子供が関われるメニューが必要であると指摘があったため、今後、子供がランナーとして関われる施策を考えてまいりたい。

（意見） 昨年度の説明会の際、担当者は何も決まっていなかったと話していたのに、3月議会で導入決定とは、だまされた気持ちである。

（市長） 通常は、制度決定前に説明会は行わないが、今回はテーマが大きいこともあり、市の考え方、方向性を市民に伝えなければならない、審議会からも市民への説明を徹底するよう指摘があり、昨年度は事前に説明会を開催させていただいたところである。

その当時は本当に何も決まっておらず、最後は、議会の中で、市民から選ばれた議員と市長との間で議論をし、決めさせていただいた。

議決をいただいたので、今後、より丁寧な説明をし、ご理解をい

ただけるようにしていきたい。

(意見) 有料化は選挙公約にあったのか？有料化にどうしてそれだけ力を入れるのか？

(市長) 有料化は公約にはないが、公約意外の色々な施策に取り組んでいる。有料化だけではなく、どのような件についても、時間と体力が続く限り、積極的に自ら説明をし、ご意見を受け、対応をしている。

(意見) 傾斜地が多く、高齢者も多いため、ごみ出し収集支援モデル事業に立候補したい。

(市長) 全市的にご意見をお聞きすることであるため、地域の社会福祉協議会や民生委員などのご意見を聞きながら、モデル的に実施していきたいと考えている。

(意見) 競技用の一輪車は室内でも使用できるのに、使わせていただけない場合があり、子供らが金沢市内の施設を有効活用できるようにしてほしい。

(市長) 教育長に伝え、どのような形で対応できるか連長に報告させていただく。

(2) 浅野町校下

(意見) いつ市長室へ行っても門前払いされる。

(市長) 毎日、たくさんの方が来られ、対応できないことが多い。そのような場合は、局長や課長にテーマを相談していただきたい。今後、門前払いと思われないような対応をしてまいりたい。

(意見) 金沢市民はマナーが悪い。

(市長) 特効薬は思いつかないが、マナーをよくするかなざわ市民会議など様々な場を捉まえて、問題意識を持って、対応していかなければならないと考えている。

(意見) スーパーのレジ袋で5円取られるが、このお金の流れは？

(市長) レジ袋の販売は、スーパー独自が取り組んでいるものであり、市の歳入とはならず、把握していない。

(意見) 議会の意見交換会でしゃべる機会がなかった。

(市長) 議会事務局に伝えておく。

(意見) 議会傍聴に行ったが、しゃべる機会がない議員がおり、そのような議員の先生が気の毒である。

(市長) 議会は、議員の皆さんで議論される場であり、どのような議論があったか傍聴していただきたい。

(3) 千坂校下

(意見) 今年3月にごみステーションを新設したが、新たにできた設置器材補助制度は適用されるのか？

(局長) ごみステーションのかごや町会が独自に購入したカラスネットなどを補助の対象と考えており、現在、制度内容について整備しているところである。

年度を跨いでおり、補助対応は困難であるが、担当者が現場を見させてもらい、できるだけの対応をしていきたい。

(意見) LEDの防犯灯を新設しようとしたが、危機管理課に秋以降と言われた。市の対応としてはお粗末である。

(局長) 現在4万灯ある防犯灯のうち約8割の3万2千灯を、秋以降、一斉にLED化することを考えている。

安全性、防犯性も含め、必要な場合もあるため、現場に応じた対応ができるよう危機管理課に伝えておく。

(4) 馬場校下

(意見) 前回の説明会パンフレットでは、手数料の使途に防犯灯のLED化が記載されていたが、今回のパンフレットでは、消除されているがどうということか？

(局長) 防犯灯のLED化は行うが、これまでの説明会で、ごみに関することに優先的に使うべきとご意見をいただいたことと、今年度LED化

の費用が発生しないことから、ごみに関することを優先した形での記載とさせていただいた。

手数料は、地域コミュニティの醸成のため、基金に積み立て、使い道の透明性を確保する。

第3回まちづくりミーティング意見交換会

日 時：平成 29 年 4 月 15 日（土）18:30～20:30

場 所：玉川こども図書館

対象校下：材木、味噌蔵町、長町、松ヶ枝、長土堀、芳斉、此花、瓢箪、米丸

参加人数：約 130 名

（1）瓢箪地区

（意見）

高齢化により、旧町会の世帯数は 16 であるが、大きなマンションが 3 つあるため、実質 40 世帯であり、ごみステーションの管理は、旧町会が見ている。

違反ごみは、最近少なくなってきたが、粗大ごみ有料化の際には、ごみが一気にだされたため、違反ごみが多く、市に相談しても取り残してくれと言われたが、ごみがごみを呼ぶなど不法投棄の心配から町会がすべて処分した。

今回も懸念するのは、違反ごみであり、市がパトロールや回収するといってもタイムラグがあり、対象が燃やすごみであれば、カラスに荒らされるなどすぐ片づける必要があり、町会の負担が増える。

（市長）

よくお聞きする意見であり、重く受けていかなければいけない問題と考えている。周知期間をじっくり設けることで、ごみが一気に出ないように周知に努めてまいりたい。夏場の生ごみなどについては、迅速に対応してまいりたい。

（局長）

衛生上や交通上の問題がある場合は、ご連絡いただければ、すぐ回収できる体制を整えてまいりたい。

ただ、すぐに対応できない場合もあるため、町会の負担にならないようボランティア清掃ごみ袋を事前に配布するので、ご活用いただきたい。

リサイクル推進課の分別推進係がごみステーションを巡回しており、マンションの方など説明会に出られない方へも直接周知させていただきたいと考えている。

マナーの悪いごみステーションは、事前に巡回を行い、改善してまいりたい。

（2）長土堀町会

（意見）

手数料の用途について、基金を設け、一般財源に使用しないということはありがたい。

LEDに基金を使うのではないかと、施設整備に使うのではないかなど危惧している連長は多いので、市長から明言をお願いしたい。

また、コミュニティや環境という目的で何でも使われないよう、町会に還元されるようお願いしたい。

(市長) 施設整備については、別途積立金を設けているため、その中で対応していく。

LEDは、使用年数が伸び、CO2排出量も削減され、電気料金も削減されるため、町会への負担が減少するメリットがある。

今後の説明会の中で、皆様のご意見を聞きながら慎重に対応してまいりたい。

(3) 松ヶ枝地区

(意見) 資源化を推進するには、月1回古紙の回収日を設けることが一番確実と思うが、どうしてやらないのか？

(市長) 金沢市では、昭和20年代から集団回収が始まり、地域コミュニティの醸成に大きく役立っており、地域団体は、奨励金を予算にし、色々な活動に役立っているため、今後も大事にしていきたい。

一方、少子化等で集団回収だけで対応できない場合もあるため、回収拠点を増やしてまいりたい。

大野町校下では、月1回ごみステーションでの集団回収に取り組んでおり、地域の方にも好評であるため、全市に広めてまいりたい。

その他、町会単位でも25町会が取り組んでおり、町会単位での古紙回収も広めてまいりたい。

(4) 芳斉地区

(意見) 当町会連合会でも校下単位で実施しようと考えているが、少連でも集団回収を行っているため、軌道に乗るまで、回収量が少ない可能性がある。回収業者は嫌がる可能性があるため、協力がいただけるよう市からも助言をいただきたい。

集団回収は、最低回収量があるため小さな町会ではできない場合があり、一律、町会で取り組めると説明すると、誤解を生む場合もあるため、今後、誤解がないような説明をお願いしたい。

(市長) 言葉が足りなかったところは、お詫びをし、訂正し、今後、丁寧に説明をしてまいりたい。

回収にはある程度まとまった量が必要になるため、できれば校下

等单位で取り組んでいくよう説明してまいりたい。

(リ課長) 他団体とのすり合わせについては、やり方が色々あるため、今後協議していければと考えている。

町会単位の回収の場合、1回1tないと回収業者の採算性が合わないため、できれば校下単位で取り組みをお願いしたい。

(5) 長土堀町会

(意見) 町会連合会ごみ検討委員会では、集団回収について、単位町会より校下単位の方が効率的と考え、大野町校下の取り組みを各地区に広めてまいりたいと考えており、他地区の皆様もご協力をお願いしたい。

(6) 味噌蔵地区

(意見) 市民と一緒に取り組んだとあるがどういう事例か？

(市長) 半透明ごみ袋に変更した事例やマイバックに取り組んだ事例が、市民の皆様と取り組んだ大きな事例である。

(意見) 事業系のごみは、指定ごみ袋にいれて良いのか？

(市長) 事業系ごみは、原則、事業者責任で処理するものであるが、自宅兼の小規模事業所などは、町会の上承を得た場合、ごみステーションに排出できることとなっている。

(意見) 今から2月1日まで分別をやってみた結果で有料化のありなしを決めればよいのでは？

(局長) お試し期間はないが、12月頃に新しいパンフレットと共にお試し袋を配布させていただく。

円滑な導入に向け、2月1日からと明確に日を決めて実施させていただく。

(意見) 目標数値は？

(局長) 第5期ごみ処理基本計画では、ごみ総排出量を14%削減、資源化率を26%まで向上させることを目標としている。

(意見) 様々なことをやってみてダメなら有料化しようということなら納得できる。

(市長) 昭和 41 年まで有料化であったがそれを廃止した、平成 15 年に粗大ごみを有料化したなど、様々な取り組みを行ってきた。

有料化は、多くの自治体が行っており、その事例を参考にしながら取り組んできたところであり、ご理解願いたい。

(意見) 町会連合会が市に一任とのことであるが、この意見について、市としてどのような考えを持っているのか？

(市長) 平成 28 年度の廃棄物総合対策審議会では、町会連合会や婦人会から厳しいご指摘をいただき、そのご意見を真摯に受け取り、一年間丁寧な説明をさせていただいた。すべての皆様にご理解いただいたわけではないが、様々な意見を重たく受け止めながら、最終的に議会で判断させていただいたところである。

(7) 戸板校下

(意見) これまでの説明では、燃やすごみだけの説明であり、埋立ごみの有料化は初めて聞いた。

(市長) これまで、生ごみを中心として説明してきたが、埋立ごみについても、今後、丁寧な説明をしてまいりたい。

(意見) 埋立ごみを対象とした理由は？
埋立ごみにはどのようなものがあるのか？
傘など大きいものの出し方は？
なぜ共通袋にしたのか？

(リ課長) 埋立場の延命化のため、埋立ごみを有料化の対象とした。
対象物は、茶碗の割れたもの、ガラス、傘、ゴルフバックなどであり、大きなものは、45L の袋を貼ってもらうか、結んでいただいて排出していただく。なお、傘については、分解すれば、柄の部分は金属ごみ、ビニールは燃やすごみとしてお出しいただける。

これまでの説明会で、埋立ごみは、減多に出ないものであるため、袋が余るとのご意見をいただき、今回、共通袋とした。

(8) 味噌蔵地区

(意見)

観光客が多く、ごみネットの中や上にごみを捨てていくが、それらのごみについて、町会がごみ袋を負担しなければならないのか？

(リ 課長)

ボランティア清掃ごみ袋を事前に町会に配布するので、ご活用願いたい。また、ごみステーションの設置器材助成制度を設けたため、これもお活用願いたい。困った場合は、ご相談願いたい。

第4回まちづくりミーティング意見交換会

日 時：平成 29 年 5 月 13 日（土）18:30～20:00

場 所：ものづくり会館

対象校下：諸江、浅野川、鞍月、栗崎、川北、大浦、新神田

参加人数：約 120 名

（1）浅野川校下

（意見） シュレッダー紙ごみは雑紙か？

（リ課長） 再生が困難なため、燃やすごみとなり、排出の際は指定袋をご使用いただきたい。

通常、名刺サイズ以上の古紙であれば、古紙の集団回収等をご利用いただきたい。

（意見） 剪定枝など有料化対象外のごみは、袋に入れないと収集しないのか？

（リ課長） 草花、葉などは、半透明袋に入れて排出していただく。

剪定枝は袋に入っていないなくても、ひもで縛って排出していただければ、収集を行う。

（2）栗崎校下

（意見） 不法投棄について、「金沢市が責任を持って」と説明があったが、その意味について問う。

（局長） 先行自治体では、事前にパトロールの強化、啓発看板の設置、警察との連携など対策を強化し、不法投棄が増加した事例はないと聞いている。

金沢市においても、取り組みを強化しているところであり、皆様からの情報をいただきながら対応してまいりたい。

（市長） 金沢市が責任を持って回収するということである。

ただし、市の職員が 24 時間監視できるわけではないので、地域の皆さんからの情報をいただき、可能な限り速やかに対応したいと考えている。

(3) 鞍月校下

(意見) 電気式生ごみ処理機の維持管理費用は？

(リ課長) 容量によって異なるが、月額約 800 円である。

(意見) 有料化の対象とならない剪定枝は無料であるが、木材も無料になるのか？

(リ課長) 有料化の対象となるので、指定袋にいらていただくか、入らないものは 45L 袋を貼り付けて排出していただくこととなる。

(意見) 指定袋に入っていない違反ごみは、放置されたままになるのか？市の対応は？

(リ課長) 排出者に気付いてもらうため、違反シールを貼って取り残すが、町会に事前に配布するボランティア清掃ごみ袋に入れ替えて排出していただければ、次回、収集する。

ただし、衛生上、交通上問題のある場合については、ご連絡いただければ、町会と協議し、回収を行う。

(4) 大浦校下

(意見) 監視カメラはすべてのごみステーションに貸与するのか？要望があったところだけか？

(リ課長) まず、職員の巡回で対応し、それでも改善が難しい場合、監視カメラを市が設置し、3ヶ月を目途に町会に貸与することを考えている。監視カメラだけでは、効果がないので他の対策もあわせ、町会と協議してまいりたい。

(5) 川北地区

(意見) 監視カメラで違反者が判明した場合、その者に処罰はあるのか？

(リ課長) 監視カメラは、抑止力のために設置するが、頻繁に繰り返される場合は、録画を行い、身元が判明した場合は、警察と協議に入る。

不法投棄は、明確な犯罪であるので、すぐに警察に通報するが、ごみステーションの違反ごみの場合、反復継続されないと不法投棄とみなすことが難しく、1回目から摘発は難しい。

(6) 栗崎校下

(意見) ごみステーションに事業系ごみが出される場合の対応について？

(局長) 市職員がごみステーションの現状を見させていただいて、町会の了承を得てない事業系ごみと判断した場合、事業所指導を行う。

事業系ごみの減量も課題と考えており、有料化に併せ、事業系ごみの手数料の値上げも行う。その周知の際に、事業所に事業系ごみの適正処理方法の周知も行っているところである。

(7) 鞍月校下

(意見) 不法投棄防止ネットワークの取り組みは？

(局長) 早期発見が一番大切であるため、運送業者等から早期通報をお願いしている。

(意見) 手数料収益の額と使途は？

(局長) 年間2億円の収益を見込んでおり、地域コミュニティ活性化基金に入れ、古紙の奨励金、ごみステーションの器材設置補助制度など地域コミュニティの活性化施策に優先的に使用してまいりたい。

なお、収益等については、毎年、公表を行い、透明性を確保してまいりたい。

(8) 栗崎校下

(意見) 資源回収拠点の拡充として湊市民センター横に新設とあるが詳細は？

(リ課長) 湊市民センター横に7月頃から、空き缶、ペットボトル、古紙などの回収拠点を設ける。ここで回収したものについては、地域の奨励金とならないのでご了承願いたい。

(意見) ごみ出し収集支援モデル事業の詳細は？

(リ課長) ごみステーションまでごみを持っていけない周囲から孤立した高齢者等を対象に、安否確認を含め、戸別収集を行う事業である。

今年度は、福祉部門と協議しながらエリアを決めて、モデル的に実施をするが、メリット・デメリットがあるため、地域の社会福祉協議会や町連の方々等と協議しながら、拡充してまいりたい。

(9) 栗崎校下

(意見) 周辺が過疎化しているため、住みよいまちにしていってほしい。

(市長) 県も金沢港周辺に力を入れており、市も併せて力を入れてまいりたい。

(意見) 金沢マラソンの経路に入れてほしい。

(市長) 警察や交通事業者等と協議しながら決めているところであり、ご意見を次の組織委員会で報告する。

(10) 不明

(意見) 地域で様々な団体が古紙の集団回収を行っているがやり方は？

(リ課長) 古紙の集団回収のやり方は、地域団体が決めるため、地域によって異なる。

集団回収も様々なやり方があるため、困った場合は、ご相談いただきたい。

第5回まちづくりミーティング意見交換会

日 時：平成 29 年 5 月 14 日（日）18:30～20:10

場 所：教育プラザ富樫

対象校下：三馬、米泉、富樫、伏見台、額、四十万、扇台、押野、三和

参加人数：約 140 名

（1）富樫校下

（意見） 町会連合会からの意見では、「市に判断を任せる」ということであるが、どういう意味なのか？

（市長） 町会連合会の副会長が委員を務めている廃棄物総合対策審議会
で、昨年 2 月に家庭ごみの有料化は概ね必要とご理解をいただいた
が、まだまだ説明が足りないということで、平成 28 年度は丁寧な説
明に努めた。

町会連合会が丸投げしたということではなく、話し合いをしながら
取り組んでいこうということである。

（意見） 有料化をするのであれば、所得に応じた負担となる市民税増税の
方が効率的ではないか？

（市長） ごみの減量努力をして負担額を減少する方が、ごみ量に応じた受
益者負担となり、ご理解をいただけたと思う。

全国の事例などを参考にしながら、皆様にこの方法を提案させて
いただいた。

（意見） 家庭ごみの量が減っているのに、なぜ今なのか？

（局長） 家庭ごみ量は、近年、横ばいの状態であり、そのうち、8 割を占
める燃やすごみは、5 年前に比較すると増加している。

燃やすごみの中には、減らすことができる紙ごみや生ごみがまだ
多くあり、また、先行自治体では導入 5 年後で平均約 14%ごみ量が減
少しているため、これらを総合的に勘案し、今回、提案させていた
だいた。

（2）額校下

（意見） 基金に積み立てるといいながら、今年度の一般会計に助成金等が
計上されている。

(局長) 助成金の従来分については一般会計から、上乘せ分については基金から支出する。

基金を設けることにより、透明性を図り、皆さんと協議しながら、手数料を有効に活用していきたいと考えている。

(意見) 町会連合会は、手数料収入を LED に充てないよう要望している。コミュニティ以外に使用しないよう明確化してほしい。理事会でしっかり説明してほしい。

(局長) 防犯灯については、今年度一斉に LED 化を行う。ESCO 事業により、民間事業者が防犯灯を取り替え、10 年間メンテを行い、今年度は予算がかからないが、債務負担として予算を計上している。

ご意見はしっかり受け止めているため、これからも皆さんと基金の使い方について、慎重に検討していきたい。

6 月 19 日の理事会で要望書への対応を説明させていただく。

(意見) 町会連合会が要望していることについて明確に回答していただきたい。

(市長) しっかり受け止めて、理事会や町会説明会等の場で丁寧な説明に努めてまいりたい。

(3) 押野校下

(意見) パンフレットに記載されている違反ごみ防止対策の具体的な内容がわからない。

(局長) 現在、昨年まで 8 名の職員を 2 名増員し、燃やすごみのステーションの巡回指導を行っており、有料化に向けて、地域の皆さんから情報をいただきながら、一緒に取り組んでまいりたい。

有料化導入の際には、全ステーションを職員で一斉に巡回することも考えている。

監視カメラは、主に不法投棄の多い、山間部や海岸部に設置しているが、ごみステーションでも事業所からの排出や他地域からの持ち込みなど様々な問題があることから、町会の皆様のご要望に応じながら貸与することを考えており、悪質な違反ごみについては、市職員が開封調査を行う。

不法投棄防止ネットワークは、運送業者などから情報をいただく

ことを目的とした情報網であり、極めて悪質な場合は、犯罪となるため、警察と連携して摘発を行う。

先行自治体では、事前に対応を行ったことにより、有料化による不法投棄の増加はなかったと聞いており、本市においても万全の対応を講じてまいりたい。

(市長) ごみステーションにより状況は異なるため、巡回や監視カメラの貸与等については、個々に相談させていただきたい。

(4) 三馬校下

(意見) なぜ1円/Lなのか？

(リ課長) 先行自治体でのごみの減量効果や周辺自治体の手数料水準を総合的に勘案し、1円/Lとした。

(意見) お試し袋の配布方法は？

(リ課長) 5種類の指定ごみ袋、分け方・出し方パンフレット、販売店一覧をまとめたものを12月頃に全戸配布する。

(意見) 生活保護者にはどのようにごみ袋を配布するのか？

(リ課長) 費用負担の公平性の観点から、生活保護者や低所得者等への配慮制度は考えていない。

(意見) ボランティア清掃ごみ袋とは？

(リ課長) 事前に校下を通じて各町会に配布を行い、カラス散乱ごみなどごみステーションの管理用としてお使いいただくものである。

指定ごみ袋以外の違反ごみについては、違反シールを貼付し、取り残し、排出者に気付いてもらうことを第一と考えているが、排出者が現れない場合については、町会との協議となるが、ボランティア清掃ごみ袋に入れて排出いただければ、次回回収を行う。なお、道路交通上や衛生的に支障がある場合については、ご連絡いただければ収集に伺うことを考えている。

取り残しの違反ごみについては、カラスネットに包むなど散乱しないよう対応してまいりたい。

(5) 三和校下

(意見) 焼却施設や埋立場の建設費の財源は、市の負担か国の交付金か？
有料化の実施により、交付金への影響があるのか？

(局長) 現在、国の交付金は約 1/3 で、残りは市の借金である。
有料化による交付金への影響はない。
ただし、国も借金が大きく、この制度が永遠に続くことは考えにくいため、施設をコンパクト化し、コストを減らすことが重要と考えている。

(意見) パンフレットの「町会の負担が増えることがないように」という表現は消極的であり、納得がいかない。

(局長) 町会の負担を減らすことが目標であるが、個々のごみステーションによって状況が異なるため、すべてのごみステーションでの負担の軽減はなかなか難しく、このような表現をさせていただいた。町会の負担が減らせるよう環境局一丸となって取り組んでいく。

第6回まちづくりミーティング意見交換会

日 時：平成29年5月23日（日）19:00～20:10

場 所：森本市民センター

対象校下：森本、花園、湖南、薬師谷、三谷

参加人数：約90名

（1）湖南地区

（意見） これまで田んぼに捨てられたごみについては、拾ってごみステーションに出していたが、有料化実施後は指定ごみ袋にいれなければいけないのか？

（リ課長） ボランティア清掃ごみ袋を事前に町会に配布するため、ごみステーションに排出する場合は、ご活用願いたい。

 なお、地域のボランティア団体の清掃ごみについては、事前に連絡いただければ、袋の配布や回収を行う。

（2）湖南地区

（意見） 「金沢市が責任を持って対応」とあるが、どのような流れで対応を行うのか？

（局長） 違反ごみについては、排出者に気付いてもらうために、違反シールを貼って取り残しを行う。

 ただし、衛生上、交通上問題のある場合については、市が現場の状況を確認した上で、回収できる体制を整えてまいりたい。

（意見） 昨年度の町会説明会で質問をし、後日返事をいただけるとのことであったが、市から何も連絡がない。

 今後、どのような形で説明会を開催していくのか？

（局長） お詫び申し上げます。事実を確認した上、担当部署より、回答をさせていただきます。

 今年度も、校下に説明を行った後、各町会で説明会を開催してまいりたい。

（3）花園地区

（意見） 老人会でごみ拾いをしており、毎回、たくさんのごみが出るがどう対応すればよいか？

(リ課長) ごみ拾いをする日が決まっていれば、事前に連絡いただければ、袋の配布や回収を行うのでご活用願いたい。

(意見) 今後、どうやって古紙の集団回収の活動を拡大していくのか？

(リ課長) 集団回収量が減少していることから、回収団体を増やす、新聞・雑誌以外の雑がみなどを回収するなど古紙回収の強化に努めてまいりたい。

第7回まちづくりミーティング意見交換会

日 時：平成 29 年 5 月 27 日（土）18:30～20:00

場 所：金沢海みらい図書館

対象校下：長田町、戸板、西、二塚、安原、大徳、金石町、大野町、西南部

参加人数：約 150 名

（1）大徳地区

（意見） ごみステーションの金属かごなどの設置器材については、助成ではなく貸与にしていきたい。

（リ課長） ごみステーションは、町会の管理であるため、本市が無償貸与しているカラスネットや資源回収袋以外の設置器材については、ごみステーションの実状にあわせて各町会が独自に購入するものであり、今回、助成制度を設けたところである。

（意見） ごみステーションとして、公園の一角を認めていただきたい。

（リ課長） 法律により、公園には設置できないことをご理解願いたい。

（意見） 集合住宅のごみステーションの設置基準が、10 世帯以上となっているため、見直しをお願いしたい。

（リ課長） 設置基準の 10 世帯は原則であり、ご要望があれば、アパート管理者等と協議しながら柔軟に対応してまいりたい。

（意見） 古紙の集団回収のため、トラックの貸与制度の拡充をお願いしたい。

（リ課長） 貸し出しトラックは 2 台あるが、増車については、効率性を考慮しながら、検討してまいりたい。

古紙の集団回収のやり方については、本市が相談に乗りながら、各校下が色々な方法を考え、検討を行っているところであり、大徳地区でも是非ご検討願いたい。

（意見） 指定ごみ袋の入札結果を教えてほしい。製造先は、県内、国内、国外？仕入れコストは？

(リ課長) 落札者は、金沢市内の業者であり、製造先は国外と聞いている。
現在、契約の手続きを進めていることから、単価等の詳細は公表できないが、今後ホームページで公開していく。

(2) 金石町校下

(意見) 切り詰めた年金生活の中で、最低限のごみしか出さないのに、有料化でごみが減る理由がわからない。

(市長) 分別や減量をして努力している人もいるが、残念ながら、取り組んでいない人の方が多いような気がする。

全国でも9割近い自治体が有料化に取り組んでおり、平均約14%のごみが減量している実績もあるため、この制度の導入についてご理解願いたい。

(意見) 燃やすごみの中の紙ごみを減らすことで、ごみは減るが、持ち込み先に持っていくには、車が必要であるため、高齢者にはつらい。紙ごみの行政収集を行うべきである。

(市長) 地域のごみステーションを利用した大野町校下の集団回収の事例を踏まえ、いくつかの町会連合会が検討を行っているため、町連会長ともご相談させていただきながら、身近な場所に出せるようにしてまいりたい。

(意見) ごみ処理は住民サービスであるため税金で行われるべきであり、安易に有料化をするのはおかしい。

(市長) 安易ではなく、全国や金沢市の状況を見ながら、苦渋の中でご提案させていただいているところである。

(意見) 電気式生ごみ処理機やダンボールコンポストを全市的に普及させることが第一であり、有料化を伸ばすべきである。

(市長) 婦人会、農協、社会福祉法人などのご協力をいただきながら、生ごみリサイクル循環システムに取り組んでいるところである。

小学校4年生の社会科見学の際にもダンボールコンポストを紹介しており、今後も様々な場で、ダンボールコンポストや電気式生ごみ処理機の周知に努めてまいりたい。

(3) 西南部校下

(意見) 昨年度の説明会において、市職員が「我々には回答できない」など、無責任な発言を行っていた。持ち帰って後日回答するなど、市として責任を持った対応をお願いしたい。

(市長) 市の職員の対応については、心からお詫び申し上げます。
今後、そのようなことがないように、職員と意思疎通を密にし、市長と同じ責任で発言しているという認識を徹底させていく。

(意見) 違反ごみについては、違法とはわかっているが、町会で開封や排出者訪問などを行ってリスクを冒して取り組んでいるので、市も真摯に取り組んでももらいたい。

(局長) 違反ごみについては、違反シールを貼付し、取り残し、排出者に気付いてもらうことを第一と考えているが、道路交通上や衛生的に支障がある場合については、個々のステーションの状況に応じて、市が責任を持って対応していく。

現在、市職員で、燃やすごみのステーションの巡回指導を行っており、有料化に向けて、地域の皆さんから情報をいただきながら、一緒に取り組んでまいりたい。

(意見) 紙おむつを新聞紙で包んで排出することもあり、それを違反ごみとして取り残されると、町会が開封調査をすることになり困る。

(局長) 半透明のごみ袋の上に、紙おむつと表示をして排出していただければ、違反ごみとして取り残すことはない。

悪質な違反ごみについては、町会と協議の上、市職員が開封し、指導を行う。非常に悪質な場合については、警察と連携して対応してまいりたい。

(意見) ボランティア清掃などで使用のごみ袋を町会で買いためしており、有料化後は、ボランティア清掃ごみ袋と交換してもらえるのか？

(局長) 地域の清掃活動については、町会に事前に配布するボランティア清掃ごみ袋をご活用いただきたい。

買いためたごみ袋については、容器包装プラスチックの排出の際などにご利用いただきたい。

(4) 大徳地区

(意見)

違反ごみが出された場合は、市職員が素早く巡回指導できる体制を整え、なるべく町会に負担がかからないようにしていただきたい。

(局長)

迅速な対応を心がけてまいりたい。

(5) 金石町校下

(意見)

校下婦人会では、ダンボールコンポストの普及講座を行っている。
燃やすごみの4割を占める生ごみを堆肥化し、野菜や花などに活用していただければ、楽しみながらごみの減量に取り組めるので、ご参加のみなさんも是非ダンボールコンポストに取り組んでいただきたい。また、困った場合は、いつでもご相談いただきたい。

第8回まちづくりミーティング意見交換会

日 時：平成 29 年 5 月 28 日（日）18:30～20:00

場 所：金沢美術工芸大学

対象校下：小立野、崎浦、内川、犀川、湯涌、田上、東浅川、俵、医王山

参加人数：約 150 名

（1）崎浦地区

（意見） 違反ごみ防止対策として、戸別収集が有効的と思われる。
戸別収集とステーション収集の自治体数、戸別収集している自治体の中で有料化を実施している自治体数及びごみステーション収集している自治体の中で有料化を実施している自治体数を教えてほしい。

（リ課長） 戸別収集は、莫大な収集費用がかかることや、狭い路地では収集車両が入れないなど、物理的な制約も多く、難しいことをご理解いただきたい。
ご質問いただいた数字については、後日、回答させていただく。

（2）崎浦地区

（意見） ボランティア清掃ごみについては、指定ごみ袋を使用しなければいけないのか？半透明袋でよいのか？

（リ課長） 指定ごみ袋を使用する必要はない。
地域の清掃活動のごみについては、事前にご連絡いただければ、回収に伺う。

（3）田上校下

（意見） 今後の町会説明会の申し込み方法は？

（局長） 今後、各校下・地区の連合町会長と協議させていただき、町会長会議の場で用紙を配布させていただくなどの対応をさせていただく。
その他、随時、受付を行っているので、ご希望のある町会はリサイクル推進課にご連絡ください。

（4）犀川校下

（意見） 埋立ごみで指定ごみ袋に入らないものは、どうやって排出するの

か？

(リ課長) ゴルフバッグなどの指定ごみ袋に入らないごみについては、袋を貼り付けるなどして排出してください。

(5) 田上校下

(意見) ごみステーションの整理や有料化に併せ立ち番を実施することを検討しているが、住民の理解が得られず、困っている。

実施時には、市で巡回をしてもらえるのか？それとも町会任せなのか？

また、鍵がついたごみステーションを検討しているが、鍵をつけても問題ないのか？

(局長)

現在、市職員で、マナー違反ごみの多いごみステーションを重点的に巡回指導しており、その際に有料化の周知も行っている。

導入直後は、市職員ですべてのステーションを巡回指導することを考えている。

今後、ごみステーション管理サポーターを地域事情に精通している方をお願いしたいと考えている。

ごみステーションの設置については、助成制度を設けたところであり、ご活用願いたい。

(リ課長)

現在、ナンバー式の鍵を付けているごみステーションもあり、事前に番号を教えていただければ、収集に支障はない。設置する際には、ご相談いただきたい。

(6) 田上校下

(意見) 集合住宅が多く、町会回覧板ではフォローできない部分もあるため、集合住宅管理会社などから、集中的に周知していただきたい。

(リ課長)

不動産協会などと情報交換を行っており、現在、入居者や引越者にごみの排出方法などの周知を行ってもらっている。

今後、協会などと協議しながら、周知が徹底するよう努めてまいりたい。

(7) 田上校下

(意見)

金沢市は分別の方法が厳しい。違反ごみを少なくするために、ガラス類なども燃やすごみとして回収する、燃やすごみの70cmのルー

ルを廃止するなど、ルールを簡単にして、それに対応する焼却炉を導入すればよいのでは？

(局長) ガラスなどすべてのごみを処理する溶融施設を検討したこともあるが、運営面、コスト面を総合的に考えると、導入は難しいという結論に至った。
今後ごみステーションでの分別指導の徹底、周知啓発に努めていく。

(市長) 心情的にはよくわかるが、一定の基準が大切であるので、ご理解願いたい。

(8) 医王山地区

(意見) 事業系ごみが、ごみステーションに出されるとトラブルになる。

(局長) 店舗兼住宅の場合は、町会の上承を得た場合、ごみステーションに出すこともできるが、大量に事業系ごみがでる場合などには、随時、指導を行っている。
事業系ごみの排出等で困った場合は、ご相談願いたい。

(市長) しっかり対応してまいりたい。

(9) 崎浦地区

(意見) 有料化後、違反ごみの対応は、町会か？市か？

(局長) 違反ごみについては、違反シールを貼付し、取り残し、排出者に気付いてもらうことを第一と考えているが、道路交通上や衛生的に支障がある場合については、個々のステーションの状況に応じて、市が責任を持って対応していく。
ただし、市で処理できないものもあるため、町会と協議しながら対処してまいりたい。

(10) 崎浦地区

(意見) 最近のごみ量の推移は？有料化自治体のごみ量の減量効果は？高齢者が多く、説明会に来れない方も多い。

(局長) 市全体のごみ量は、約17万tであり、近年、ほぼ横ばいである。家庭ごみは約10万tであり、そのうち、燃やすごみは、約8万6千

tで5年前に比べ約5%増である。

先行導入都市では、導入5年後、ごみ量は、平均約14%減少しており、有料化による減量効果は確認できている。

町会説明会に出れない方のフォローも可能な限り行っていく。

(11) 田上校下

(意見)

カラスネットを被せても、カラスはごみを漁っていく。カラスネット以外に良い知恵はないか？

(リ課長)

黄色のネットだとカラスがつつかないという話もあるが、専門家に聞いてみると、カラスは視覚、嗅覚に優れているため、効果はないとのことである。

カラスネットの内側にシートを貼ったり、ネットの周囲に重りを乗せるなどの方法でカラス対策を行っているごみステーションもあり、今後も情報提供に努めてまいりたい。

また、町会で器材の購入を行う場合は、助成制度をご活用願いたい。

(市長)

特効薬はないと思うが、先行自治体の事例や専門家の意見を聴きながら、市全体の取り組みとして研究してまいりたい。